

株式会社トランスフォーマー

ハーティライフ通信

“第2回 絆セミナー”が開催されました。



絆をありがとう！



（株）トランスフォーマー 坂田 いくこ社長

目次:

アドベント(降臨節)	2
クリスマス	2
冬にかかりやすい病気	2
地域ステーションとは	3
会社案内	4
スタッフ紹介	4
お気に入り紹介	4



ハーティライフ絆ネットワークステーションは、10月4日(月)に“第2回絆セミナー”が東明学院の会議室にて開催されました。

前回の“第1回 絆セミナー”“相続・遺言 事例と考え方～今なぜ高齢者の行方不明が増えているのか？～”に続いて、絆カウンセラーの〔勝司法書士法人代表 勝 猛一先生〕に、“遺言書の具体的な書き方～自分のこと・親のこと”と言うテーマでご講演を頂きました。

例えば、遺言書に「家屋を譲る」と書いた場合、この「家屋」が示す意味は「建物」を指し、「土地」は認められないのだそうです。正しく書くということがどういうことかを学びました。

又、思いを言葉にして伝えることの大切さを“付言事項”で残せることも学びました。まさしく遺言は、子供に残す最後の

愛情だと思います。絆をつなぐ為に、相続・遺言の大切さを再認識しました。

“第3回絆セミナー”は、11月8日(月)に、“誰に託しますか？～成年後見・任意後見制度～”と言うテーマで、勝先生にご講演頂く予定です。

どうぞ皆様お気軽にご参加ください。途中からでも大歓迎！

また同時に、生き生き人生をおくっていただく為の“ハーティライフ・プラチナくらぶ”では、皆さま方に楽しい情報・役に立つ情報、写真撮影会・お料理教室・ワインセミナー等、楽しいイベントのご案内等をお届けしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

株式会社トランスフォーマー
代表取締役社長 坂田 いくこ



アドベント・・・降臨節(こうりんせつ)

年末になると、日本でも常緑樹の枝を輪型にまとめ、花などで装飾した「アドベントリース」を飾ったり、アドベント用に4本のろうそくが立てられる燭台を飾ったりしています。飾り付けが始まると、クリスマスの季節ですね。

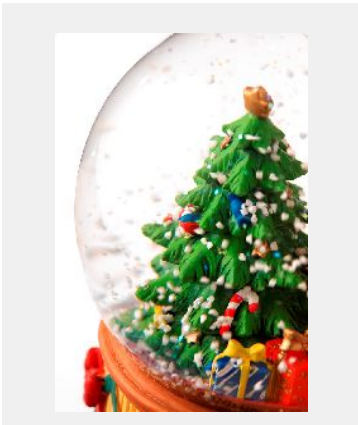
キリスト教では、クリスマスまでの4週間・キリストの誕生を待ち望む期間をアドベントといいます。宗派によっては異なることもありますが、基本的にろうそくを4本用意し、1週間に1本ずつろうそくの数を増やしていきます。

ろうそくの色にも決まりがあり、アドベント期間は紫のろうそくを用います。ですが、第3週だけは「喜びの主日」と呼ばれ、ピンクのろうそくに火を灯すのだそうです。

またクリスマスまで日付の小箱の窓を一つずつ開けてカウントダウンをするアドベントカレンダーも楽しい習慣ですね。

街角にクリスマスの装飾が並びクリスマスソングが流れると、心ワクワクする季節が始まりますね。

クリスマス



日本の一番初めのクリスマスは、いつだったのだろう。そんな疑問で、調べてみると、1552年(天文21年)に周防国山口(現在の山口県山口市)で、宣教師コス・デ・トルレスたちが日本の信徒を招いてミサを行なったのが最初だったそうです。その後、江戸時代に入り、幕府がキリスト教を弾圧したことから、明治時代に入るまで受け入れられることが無かったのは頷けますね。クリスマスを受け入れるようになったのは、1900年(明治33年)、

銀座に明治屋が進出し、クリスマス商戦が始まったとのこと。大正時代になると、子供向け冊子にクリスマスにまつわる話やイラストが多く用いられるようになり、1925年(大正25年)にクリスマスシール(切手)が初めて販売されたそうです。

昭和3年にはクリスマスが日本の年中行事に加わり、サンタクロースが子供達も知っていた事実が、朝日新聞の記事に書かれているということに驚きました。

冬にかかりやすい病気

◆インフルエンザ

毎年のように流行を繰り返すインフルエンザ！風邪よりも重症化しやすく高齢者には特に注意が必要です。インフルエンザの症状が疑われる場合には、早めに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

◆冬に起こる食中毒

冬に見られる下痢や嘔吐の症状は、「ノロウイルス」による感染症が疑われます。脱水症状を防ぐために水分と栄養を十分にとる。水も飲めないほど嘔吐や下痢が

ひどい場合は、点滴が必要です。入浴を控え、症状が改善しても、2～3週間程度は家族内で最後に入浴するようにすることで二次感染を防ぎます。

◆心筋梗塞・脳卒中

気圧・気温などの気象の変化と深い因果関係があると報告されています。心筋梗塞・脳卒中の危険因子の一つに高血圧があるとされますが、冬の寒さで欠陥収縮が起こり、血圧が上昇しやすく、12月～3月の発症が多いといわれています。急激な温度変化に注意しましょう。



“ハーティライフ”ってなに？

第1巻

第4号

絆ネットワーク
ステーション

“ハーティライフ”とは、“生き生き人生”と言う意味です。

皆さんにとっての“ハーティライフ”はどんなものでしょうか？ 定年を迎えられ、これからの人生をどれだけ充実して暮らせるか、自分としての生き方を探してみるのも良いものです。それぞれが自分らしく“生き生き人生”をおくれることが一番の幸せではないでしょうか？

ハーティライフでは、生き生き人生をサポートする為に“地域ステーション”を設けていきたいと考えています。

“無縁社会”と言われる昨今ですが、“遠い親戚より近くの他人”。同じ地域に暮らす人々が、お互いを気遣い合うことができれば、安心して生き生きと人生を



おくれると思いませんか？ 干渉されるのはちょっと・・・と思う人も多いはずですが、ご自分のペースでご参加いただける仕組みになっています。“地域ステーション”は、ハーティライフ プラチナクラブ会員の中から厳選されたハーティライフの活動に共感して参加をしてくださる企業やサークルや店舗の皆さまです。

“地域ステーション”の場を借りて、地域での交流を目的に、楽しいイベントやセミナーを開催していきます。会員それぞれが持っているサービスや商品、知識・経験等の情報交換を通じて、地域の皆さまと楽しい“絆づくり”を考えています。

また、会員になると全ての“地域ステーション”のイベントやセミナーに参加することができます。

ハーティライフでは、“地域ステーション”として活動して下さる会員を大歓迎します。活動してみたいと思う方は、開催できるスペースや定期的に開催できる内容等、条件はございますが、活動してみたいと思う方は事務局までご連絡ください。

恵比寿ステーションスタート!

11月24日 手芸教室

ハーティライフ 絆カウンセラー紹介



相続・遺言のサポートなら・・・ 勝 猛一(かつ たけひと)先生 プロフィール

平成10年11月	司法書士試験合格	平成15年5月	勝 司法書士法人 設立 代表社員兼
平成11年1月	司法書士登録 事務所開設	平成15年7月	東京事務所 設置・簡裁訴訟代理
平成12年6月	(社)成年後見センター・リーガ		関係業務 認定
	サポート会員	平成21年5月	相続遺言サポートセンター東京を
			開設

現在、スタッフは大阪・東京あわせて30名 相続・遺言、不動産登記、会社法(商業)登記業務が中心。近年、成年後見を中心とする遺言や信託についての勉強会やセミナーの講師として活躍中。



絆カウンセラーは、プラチナ会員だけの特典です。

相続税のことなら・・・ 若林和子 先生 プロフィール

神戸大学経営学部卒業、大手の監査法人を経て、昭和62年若林公認会計士事務所を開設。

同時期、コンサルタント部門としてみなとアドバイザーズ株式会社を設立し、代表取締役就任。

同年 若林税理士事務所開設。中堅、中小企業を中心に法人とオーナー経営者に対して、財務対策、税務対策、事業承継、相続対策等の提案を続けている。



ハーティライフ・プラチナくらぶ
会員募集中！！

お問い合わせは・・・ よしな いらなくろう

株式会社トランスフォーマー

0120-47-1796



スタッフ紹介

事務局 蔵本 眞一

ニックネームは、

くまです。

最近、凶暴な熊が出現して話題になってますが、僕は安心安全な くま ですので、お気軽にご相談ください。



〒108-0072 東京都港区白金1-10-10パークリュクス白金101号

電話 03-6540-4091 FAX 03-6540-4092

<http://www.heartylife.jp>

サービスメニュー

1. 季節の衣替えサービス (3月下旬～6月末・9月下旬～11月中旬)
2. お見舞代行・お墓参代行・通院介助
3. 不用品の整理と廃棄代行
4. 部屋の模様替え
5. 病院・施設等の入退居時のお片づけ
6. お住み替えに応じての整理やお片づけ
7. 思い出の品のお片づけ (遺品整理事業)
8. お引越

お気に入り紹介コーナー

こよなくワインを愛飲している私ですが、今回は、ワインプロモーション・イネ 代表 船橋いねさんをご紹介します。

船橋いねさんは、第1回日本ワインソムリエ協会による“ワインアドバイザー認定No.10”でいらっしやいます。ソムリエはワイン及びアルコール飲料を提供する飲食サービス業に従事する方であり、ワインアドバイザーはワイン及びアルコール飲料を輸入販売等に従事する方のことです。現在日本に約7000人近くいるワインアドバイザーの中で、認定Noをご覧頂くと分かると思いますが、草分け的存在のすごいお母さんなのです！

いつも温かい笑顔と一緒にリーズナブルで美味しいワインを紹介してくださいませ。

10月始めに名古屋私立大学の研究で、赤ワインに含まれるポリフェノールが脳の海馬を刺激し認知症の予防と軽度の症状改善の可能性！との嬉しいニュースがありました。

皆さま、健康の為に美味しいワインはいかがですか？

お問い合わせ

ワインプロモーション・イネ
東京都大田区西馬込1-30-14
電話&FAX 03-3776-8879

Email: qyy38ehy9@river.ocn.ne.jp



ワインアドバイザー
船橋 いね さん



“ハーティライフ プラチナくらぶ”の会員の皆さまには、お友達3人ご紹介でご入会いただくと、前号でご紹介しておりましたこめたびさんの美味しいお米2kgをプレゼント実施中！